

# 情動脱力発作問診票

参考) ナルコレプシーの診断治療ガイドライン 2010

## ● 情動脱力発作とは

喜怒哀楽、恐れ、羞恥、怒り、大笑い、びっくり、といった感情の高ぶりにより、脱力発作を生じます。脱力の程度はわずかに脱力感を覚えるほどの軽微なものから、崩れ落ちるようになり転倒してしまうといった重度な症状まで様々です。

脱力は、数秒～長くても数分以内に収まる場合がほとんどです。ただし発作を抑えようと緊張することで断続的に発作が起こり、20～30分もの間、身動きが取れない状況（重積状態）に陥るケースもあります。発作の最中でも、聴覚や意識等ははっきりしており、患者は周囲で何が起こったかを明晰に覚えています。

### どんな時におきますか？

- 嬉しい時、小躍りして喜んだ時、感動した時
- 勝って「ヤッタ！」と得意になった時
- 腹を立てて怒ろうとした時
- びっくりした時、驚いた時
- 偶然友人を見かけて声を掛けようとした時
- 冗談を言った時、爆笑した時

### どんな症状がおきるの？

- 突然まぶたが下がって目が開けられなくなる
- ろれつが急に回らなくなる
- 首の力が抜けてしまう
- 膝に力が入らず、ガクガクする
- 足に力が入らず、倒れそうになる
- 全身の力が抜け、その場に倒れ込んでしまう

### 持続時間は？

- ほんの一瞬
- ほんの数秒
- 1分以内
- 1分～

### 脱力発作の回数は？

- 減少傾向にある
- 増加傾向にある

### 発作中の意識は？

- ある
- ない

財) 渋谷長寿健康財団  
睡眠サポートセンター  
大田 浩右